



代表取締役
大江 正孝

立春を過ぎ暦の上では春ですが、今年は記録的な大寒波でまだまだ寒い日が続いております。栃木県那須塩原も例年に比べて雪が多く、社員一同、寒さに震えておりますが、気持ちは暖かく元気に励んでおります。新年は1月5日から仕事始め、社員全員で近隣の神社で祈祷を受けました。その後、公民館で私から年頭挨拶と勉強会を行いました。サンプラスチックは今年で5年目に入ります。私たちは、大きくて太い「大木」になることを求めません。何が起きても決して折れない、強くなやかな「柳」を目指します。そして常に小さな変革・改善の一步を確実に踏み出し続けていきます。本年も、お客様のお力をお借りしながら社員一丸となって精進してまいります。今年もどうぞよろしくお願いいたします。

<< 第2回忘年会を致しました！ >>



<< 2017年締め挨拶 >>



<< カンパニー!! >>



<< 鍋を囲んで和気あいあい >>



<< サンプラスチック社員一同 >>

2017年お疲れ様
でした!!

社員も増えました!!



<<第2回 2018年新年挨拶を致しました>>

今年は、しっかりと
『足元を固める』一年にします。

・サンプラスチックも5年目に入ります。少しずつ変化を感じ『良い会社になってきた』と実感しています。

・大きくて太い『大木』になることは求めません。何が起きても決して折れない強くてしなやかな『柳』を目指します。



働きやすい職場とは・・・



事例・業界情報

【採用実績】

最近、PVC樹脂を使用して製品を製造するメーカーに原料用の袋として、弊社のPVCシュリンク袋をご採用いただくケースが増えています。

例えば、PVC樹脂に混ぜる顔料や添加剤、安定剤を普通のポリ袋に入れて、押出機に投入すると、ポリエチレンは、PVCに比べ、樹脂の溶ける温度が高いため、そのまま残ってしまいます。弊社のPVCシュリンク袋は、同じPVC素材になるため、押出機で溶解する際、一緒に溶けてしまい、押出機に残ることがありません。

現在、PVC樹脂を使用して製品を製造しているメーカーでは、2019年に改正されるRoHS指令で新たにフタル酸エステル類の4物質追加されるため、可塑剤をフタル酸エステル類以外の可塑剤に変え、ノンフタル酸化が進んでおります。

弊社では、10年前からノンフタル酸化を進めており、ほぼ全てのグレードがノンフタル酸化に移行されております。

そこで原料用に使用されるPVC袋もノンフタル酸の袋でないといけないため、弊社のPVCシュリンク袋が採用されております。

【新製品のご案内】

白光(株)より、2月中旬に新しい簡易卓上シュリンク装置「FV-101」が販売されました。

使用電源は100V、サイズも182(幅)×505(高さ)×570(奥行)mmと非常にコンパクトなわりには、とても綺麗な仕上がりを実現できるシュリンク包装機になります。

旧モデルのFV-100に比べ、シュリンク炉内の高さが350mmに上がり、ビン容器などのキャップシールも容器を寝かせることなく、立てたままシュリンクすることが出来ます。さらに進化したのは、上部の熱風機の取り付けられた平型ノズルの先端に、熱風が舞うように設計された5段階調整のアタッチメントが標準装着されており、Rシール、両スリーブ包装も非常に綺麗に仕上がります。

シュリンクの仕上がりを試してみたいお客様は、是非弊社営業までお問い合わせをいただけましたら幸いです。宜しくお願い申し上げます。



社員紹介



製袋加工

製袋加工を担当しておりますと申します。
日々、お客様より頂いた注文に合わせ、製袋・穴加工などを行っています。
趣味は旅行とドライブで、年に何度か温泉に泊まりに行ったり、桜や紅葉などを観にドライブしたりと休日を楽しんでいます。
これからもお客様のご要望に応えるべく日々精進して参ります。



製造部・原反製造

初めまして、製造部のと申します。
サンプラス株式会社に入社し、2年が経ちました。しかし、まだまだ分からないことばかりで毎日が勉強です。また、品質管理チームメンバーとして良い製品を作るため日々努力しています。
私の最近の趣味は釣りです。まとまった休みがある時などは、友人と海や川へ釣りに行っています。釣った魚を捌いて食べるというのも釣りの醍醐味の一つです。
今後も、よりよい製品を作るため精進して参りますので、どうぞよろしくお願い致します。



私たち、栃木工場がある町にはこんなものがあります。シリーズ⑧

今回は、弊社栃木工場から車で45分のところにある＜ハンターマウンテン塩原＞を紹介します。



スキー・スノーボード・スノーラフティングができ、道中には温泉ホテルなどがあります



塩原の足湯「湯っ歩の里」に入ると、足の疲れもとれます



夏はリフトに乗り、ゆいの花を眺めながら景色を堪能!!

山小屋にハンタマならではの「ゆいソフトクリーム」が食べられます

